

取扱説明書
AUT-LCD28-4K
LCD Monitor

重要

ご使用になる前に必ず本取扱説明書をお読みになり、
正しく安全にご使用ください。
お読みになった後は、大切に保管してください。

目次

| | |
|---------------------------|----|
| 安全にご使用いただくために | 2 |
| ご使用上の注意 | 3 |
| 液晶モニタに関する特記事項 | 4 |
| 液晶モニタを操作する前に | 4 |
| 特長 | 4 |
| 梱包内容一覧 | 4 |
| スタンド/スタンドベースの取付・取外し | 5 |
| 信号ケーブル | 6 |
| パネルの高さ / 角度調節 | 7 |
| 操作手順 | 8 |
| 基本手順 | 8 |
| フロントパネルコントロールキー | 9 |
| 設定の調整方法 | 10 |
| 画像の調整 | 11 |
| プラグアンドプレイDDC2B機能 | 13 |
| パワーマネージメント機能 | 13 |
| テクニカルサポート (FAQ) | 14 |
| エラーメッセージと考えられる解決策 | 15 |
| 付録 | 16 |
| 仕様 | 16 |
| 出荷時事前設定タイミング表 | 17 |
| コネクターピンの割り当て | 19 |
| アフターサービス | 21 |
| 保証書/保証期間について | 21 |
| 修理サービスについて | 21 |
| リサイクル/廃棄について | 21 |
| 製品取扱い/修理について | 22 |

安全にご使用いただくために

ご使用になる前に、次の注意事項をよくお読みになり必ずお守りください。

注：

- 本製品を改造、変更すると[映像]の乱れや、[ラジオ、無線]などの機器への電波妨害による干渉が生じます。お客様または、第三者による本製品の改造、変更を行わないでください。
- お客様または、第三者が本製品を改造、変更または誤使用により生じた故障やその他の不具合、または本製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- 本製品は、人命に関わる設備や機器、及び高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器(医療関係、航空宇宙関係、原子力関係等)への組み込み等は考慮されていません。これらの設備や機器での本製品を使用したことにより人身事故や財産損害が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます

警告：

火災または感電事故を避ける為、モニターを雨または湿気にさらさないでください。
モニター内部は高電圧部分があるため大変危険です。
キャビネットを開かないでください。
アース接続は必ず電源プラグを電源に繋ぐ前に行ってください。
また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを切り離してから行ってください。

-
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りいたします。
 - 本書の内容については予告なしに変更することがあります。
 - 本書に記載した会社名、商品名、各社の商標または登録商標です。
 - 本省は内容について万全を期して作成いたしましたですが、万一誤りや記載漏れなどがございましたら販売店までご連絡ください。

ご使用上の注意

- 浴室、洗面台、台所の流しや食器洗い機の近く、洗濯機の近くなどの湿気の多い場所または、湿度の高いプールや地下室などで本製品を使用、設置しないでください。
- 不安定なキャビネットやテーブル、いすの上に本製品を設置しないでください。
万一、本製品が落下した場合に、怪我や本製品が破損、故障する可能性があります。
- 本製品の裏側には、上部と下部に通風孔があります。この通風孔は、本製品のご使用により発生する熱を逃がすためのものです。万一、通風孔をふさぐことがあると、本製品内に熱がたまり、故障の原因や火災の原因になります。設置する際には、下記事項を注意ください。
- ◇本製品をベット、ソファ、毛布、布団、その他類似した布類、毛足の長いラグやカーペットの上に設置しないでください。
- ◇風通しが確保できない、ラックやボックス、周りが壁などに囲まれた狭い場所に設置しないでください。
- ◇本製品使用時は、通風孔を布などで覆ったりしないでください。
- ◇暖房器具などの熱源の上、近くに設置しないでください。
- ◇本製品の設置時には上部、左右面は壁などから最低 10cm 以上離して設置してください。
- 付属の電源コードは本製品専用です。他の機器には使用しないでください。
また、次のような場合はサポート及び保証の対象外となります。
- ◇付属以外の電源コードをお使いになる場合
- ◇日本以外の国でお使いになる場合
サポート及び保証の対象外となることをご承知の上で日本以外でお使いになる場合はその国の安全規格に合った電源コードをご使用ください。
- 本製品は、アース端子付の電源コードを使用しております。アース付コンセントに差し込んでください。アース付コンセントがない場合には、アース付変換アダプタをご使用になり、コンセントに差し込んでください。ただし、アース線は必ずお近くのアース端子に接続してください。(アース線の接続は、電源プラグをコンセントに差し込む前に行ってください。また、取り外す際は、必ず電源プラグを抜いてからアース線を取り外してください。アース線をコンセントに入れたり、触れないように注意してください。感電、故障の原因になります)
- アース端子付プラグのアース端子を取り外して使用しないでください。感電する危険があります。
- 本製品を長期間使用しない場合には、火災、感電等の事故防止のために電源プラグを抜いてください。
- 電源コードの上に物を置いたり、挟んだりして電源コードを破損させないでください。
感電や火災の原因になります。
- 本製品の通風孔などから、本製品内部に異物を入れないでください。
火災、感電、故障の原因になります。
- 電源コードを誤って踏んだり、引っかけたりしないように配線してください。
また、近くのコンセントに差し込んでください。
- 電源コンセントや電源コードの定格を超えて使用しないでください。また、たこ足配線は避けてください。火災の原因になります。
- 本製品は24時間連続使用することを前提に設計されておりませんので、24時間連続して使用しないでください。

液晶モニタに関する特記事項

以下の症状は液晶モニタでは正常であり、故障ではありません。

- お使いのパソコンによっては、画像がずれる場合がございます。画面位置を正しく調整してご使用ください。
- ご使用初期において、バックライトの特性上、画面にチラつきが出ることがあります。この場合、電源スイッチを一旦切り、再度電源を入れ直してご確認ください。
- 液晶モニタは、表示する色や明るさにより微かな斑点およびムラが見ることがあります。
- 画面上に常時点灯または点灯していない画素が数点ある場合がございます。これは液晶パネルの特性によるもので故障ではありません。
- 液晶パネルの特性上、長時間同じ画面を表示していると画面表示を変えた時に前の画面の残像が発生する可能性があります。この場合、下記のいずれかの方法で徐々に改善されます。
 - ◇画面の表示パターンを変える。
 - ◇数時間電源を切っておく。
- 本製品に使用しているバックライトには寿命がございます。画面が暗くなったり、チラついたり、点灯しない時は新しい液晶パネル交換が必要です。

液晶モニタを操作する前に

特長

- ・28型 TFTカラー LCDモニタ
- ・推奨解像度：最大3840 x 2160 @ 60Hz (DisplayPort接続時)
- ・人間工学的設計
- ・省スペースのコンパクト設計
- ・ステレオスピーカー内蔵 (3W+3W出力ステレオスピーカー)
- ・VESAマウント規格(100mm x 100mm)対応

梱包内容一覧

モニタ本体以外に、下記のものが全て含まれているかご確認ください。

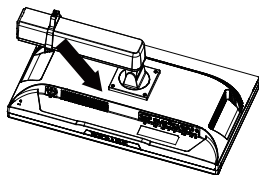
1. 専用電源コード
2. スタンドベース
3. HDMIケーブル
4. USB3.0ケーブル
5. DisplayPortケーブル
6. ユーザーマニュアル(本書)
7. 製品保証書

* 付属の電源コードは本製品専用です。他の機器には使用しないでください。

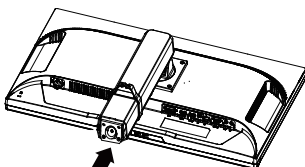
スタンド/スタンドベースの取付・取外し

- スタンドベースの取扱いは安定した台の上で行ってください。
液晶モニタが転倒・落下してけがや故障の原因となります。
- 液晶モニタに強い衝撃を与えないでください。
- スタンドベースの取付や取り外しを行う場合は、必ず電源コードをコンセントから抜いて行ってください。感電や故障の原因となります。

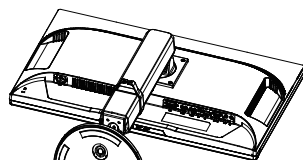
スタンドベースの取付方法



平らで安定した台の上に、液晶モニタの画面が傷付かないように柔らかい布等を敷き液晶モニタ画面を下にしておきます。

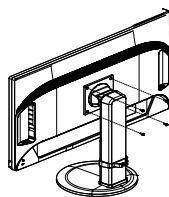
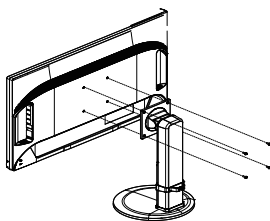
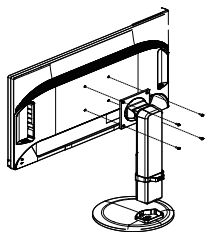


固定用ネジを外し、向きを合わせベースをはめこむ。

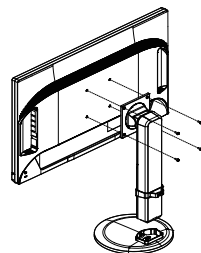
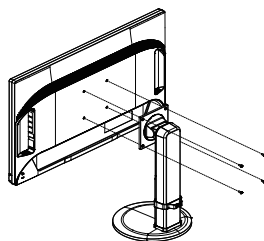
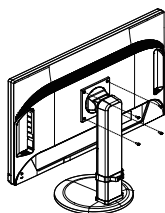


スタンドベースに付属の固定用ネジでネジ止めし、ネジのつまみを倒します。

スタンドの取付方法 *スタンドは取り付けられた状態で出荷されます。



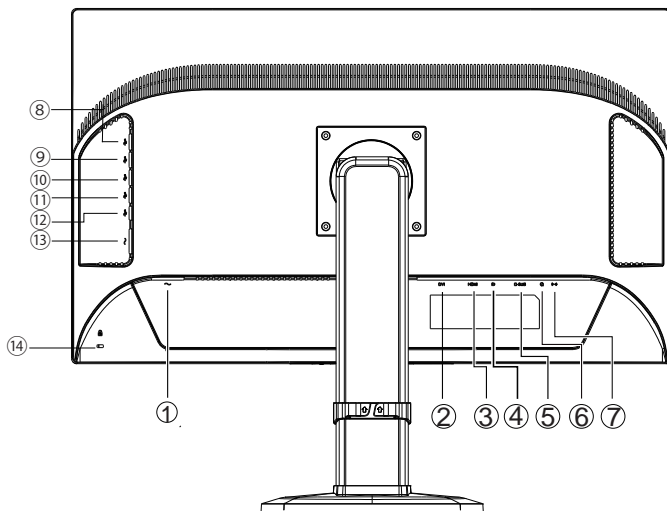
スタンドの取外し方法



各部名称:背面

信号ケーブル

- D-SUBケーブルの接続: D-SUB15ピン ミニ (別売) ケーブルを
モニタ背面とパソコンのD-SUBコネクタに接続します。
- HDMIケーブルの接続: 付属のHDMIケーブルを
モニタ背面とパソコンのHDMIコネクタに接続します。
- DVIケーブルの接続: DVI24ピンケーブル (別売) をモニタ背面とパソコンの
DVIポートに接続します。
- DisplayPortケーブルの接続: 付属のDisplayPortケーブルを
モニタ背面とパソコンのDisplayPortコネクタに接続します。
- 電源コードの接続: 付属の専用電源コードをモニタ背面の電源接続コネクタ
に接続しコンセントと接続します。



| | | | |
|-----|----------------|-----|-----------------|
| 1. | 電源コード接続コネクタ | 2. | DVI-D24ピンコネクタ |
| 3. | HDMI接続コネクタ | 4. | DisplayPortコネクタ |
| 5. | D-SUB (ミニ)コネクタ | 6. | ヘッドフォン端子 |
| 7. | オーディオ入力 | 8. | USB 2.0 ポート |
| 9. | USB 2.0 ポート | 10. | USB 3.0 ポート |
| 11. | USB 3.0 ポート | 12. | USB ハブ |
| 13. | 電源スイッチ | 14. | 盗難防止ロック用ホール |

パネルの高さ / 角度調節

- 最適な画像を得られるように、液晶モニタを正面に設置し、その後で好みに合わせて、液晶モニタの角度および高さを調整することをお勧めします。
- 液晶モニタの角度を調整するときは、液晶モニタが転倒しないようにスタンドを支えてください。



メモ

- 角度を調整するときに、画面に触れないでください。画面の損傷または破損の原因になる可能性があります。
- 角度を調整するときは、手や指を挟まない様に注意してください。
- 高さ調節の際、パネル下部とスタンドの間に手を入れているときに、モニタを勢いよく下げないでください。

操作手順

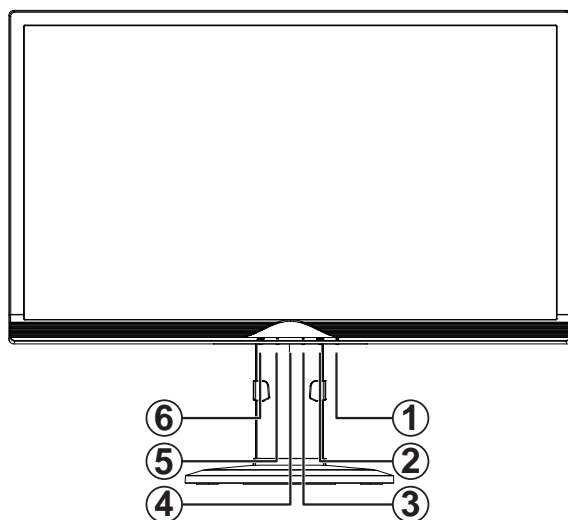
起動する前に

- モニタ及びパソコンの電源が「OFF」であることを確認。
- 信号ケーブルのコネクタ部付属のネジをしっかりと締めてください。

基本手順

フロントパネル右、下部にある[電源キー]を押すことにより、
モニターのON/OFFを行います。

また、その他のファンクションキーを押すことにより、
お客様のお好みに合わせた画像表示に調整することができます。



コントロールキー

| | |
|----|-------------|
| 1. | 電源ボタン |
| 2. | MENU／選択 |
| 3. | +／音量 |
| 4. | パワーインジケータ |
| 5. | -／ECO |
| 6. | 自動設定／ソース／終了 |

フロントパネルコントロールキー

• 電源ボタン

モニタのオンとオフを切替えます。

• パワーインジケーター

青色点灯- 電源オンモード 橙色点灯- スタンバイモード

LEDオフ- オフモード

• MENUボタン

OSDメニューの表示。OSDメニュー表示時はメニュー項目の選択/確定。

• +ボタン

OSDメニューオフの場合:スピーカーボリューム調整

OSDメニューオンの場合:メニュー項目の移動/項目内の選択。

• -ボタン

OSDメニューオフの場合:ECOモードの表示/モード選択

OSDメニューオンの場合:メニュー項目の移動/項目内の選択。

• Autoボタン

OSDメニューオフの場合:ボタンを長押し:自動画面調整を開始。

ボタンを軽く押す:外部ソース選択

OSDメニューオンの場合:OSDメニューの終了

OSDロック機能

OSDロックを有効にするには、モニタがオフの時にMENUボタンを押しながら、電源ボタンを押してモニタをオンにします。

OSDロックの解除:モニタ電源をオフにして、再度MENUボタンを押しながら、電源ボタンを押し、モニタをオンにすると解除します。

注意

※モニターを熱器具の近くや直射日光が当たる場所、また、ほこり、ちりの多いところや振動する場所に設置しないでください。

※モニターを輸送する際には、購入時の外箱と梱包材を再利用して梱包することをお勧めします。機器の開梱後は外箱と梱包材を捨てずに保管しておいてください。

※モニターを清掃する場合には、清掃前に必ずモニターをOFFにし、電源コードを抜いてください。

※ディスプレイを拭くときは、柔らかい布を軽く湿らせて(十分に水気を取る)優しく拭いてください。スプレー式のクリーナーや洗剤などで、画面に直接吹きかけたりしないでください。

クリーナーや洗剤がベゼル裏側に入って感電、故障の原因になります。

※キャビネット部分(ディスプレイの外枠、裏面、スタンドなど)を拭く際には、傷がつかないように柔らかい布で軽く拭いてください。ベンジンやシンナーなどの揮発性の溶剤を使用すると、変色や塗料が剥げるなど、状態を損なう恐れがありますので使用しないでください。

設定の調整方法


- 1、MENUボタンを押して、OSDメニューを表示させます。
- 2、+または-ボタンを押して、メニュー項目を移動します。
目的の項目まで移動したら、MENUボタンを押して選択します。
- 3、もう1度+または-ボタンを押して、サブメニュー項目内を移動します。
移動したら再度MENUボタンを押し、サブメニュー項目を選択してください。
- 4、+または-ボタンにて設定を調整します。
- 5、調整が完了し終了するにはAutoボタンを押し、OSDメニューを閉じます。
その他設定を調整するには、手順2～4を繰り返してください。



画像の調整

機能コントロールの説明：

| メインメニュー項目 | メインメニューアイコン | サブメニュー項目 | サブメニュー | 説明 |
|-----------|---|----------|---------|----------------------------|
| 輝度 |  | コントラスト | | デジタルレジスタからのコントラスト |
| | | 明るさ | | バックライトの調整 |
| | | エコモード | テキスト | テキストモード |
| | | | インターネット | インターネットモード |
| | | | ゲーム | ゲームモード |
| | | | 映画 | 映画モード |
| | | | スポーツ | スポーツモード |
| | | | 標準 | 標準モード |
| 画質調整 |  | クロック | | 画像クロックを調整して垂直ラインノイズを減らします。 |
| | | フェーズ | | 画像フェーズを調整して水平ラインノイズを減らします。 |
| | | 水平位置 | | 画像の垂直位置を調整します。 |
| | | 垂直位置 | | 画像の水平位置を調整します。 |
| | | 画像縦横比 | ワイド | 画像の縦横比を選択します。 |
| | | | 4:3 | |
| 色温度 |  | 高 | | EEPROM から暖色系色温度を呼び出します。 |
| | | ノーマル | | EEPROM から標準の色温度を呼び出します。 |
| | | 低 | | EEPROM から寒色系色温度を呼び出します。 |
| | | ユーザー | 赤 | デジタルレジスタからの赤ゲイン |
| | | | 緑 | デジタルレジスタからの緑ゲイン |
| | | | 青 | デジタルレジスタからの青ゲイン |
| メインメニュー |  | タイムアウト | | OSD タイムアウトを調整します。 |
| | | 言語 | | OSD 言語を選択します。 |

| メインメニュー 項目 | メイン メニュー アイコン | サブメニュー 項目 | サブ メニュー | 説明 |
|---------------|---|--------------|---------------|------------------------|
| PIP 設定 | | P in P | オフ | PIP モードを無効にします。 |
| | | | PIP | PIP を有効にします。 |
| | | | PBP | PBP を有効にします。 |
| | | サイズ | 小 | 小 PIP ウィンドウを選択します。 |
| | | | 中 | 中 PIP ウィンドウを選択します。 |
| | | | 大 | 大 PIP ウィンドウを選択します。 |
| | | 位置 | 右上 | 画面の位置を右上に設定します。 |
| | | | 右下 | 画面の位置を右下に設定します。 |
| | | スワップ | 画面ソースを切り替えます。 | |
| エクストラ |  | DDC/CI | オン | DDC/CI のオンまたはオフを選択します。 |
| | | | オフ | |
| | | リセット | はい | メニューをデフォルトにリセットします。 |
| | | | いいえ | |
| | | 情報 | | メイン画像ソースの情報を表示します。 |
| | | 解像度 | | 解像度の表示 |
| | | 水平周波数 | | 水平周波数を表示します。 |
| | | 垂直周波数 | | 垂直周波数を表示します。 |

プラグアンドプレイDDC2B機能

本機は、VESA DDC 規格に対応した VESA DDC2B 機能を搭載しています。この機能により、モニターは、ホストシステムに識別情報を通知し、使用されるDDCのレベルに従って表示能力に関する追加情報を通信します。DDC2B は、I2C に基づく双方向性のデータ チャネルです。ホストは DDC2B チャネルを通じて EDID 情報をリクエストできます

本機は、ビデオ入力信号がない場合、機能していないように見えます。液晶モニタが正しく動作するにはビデオ入力信号が必要です。

パワーマネージメント機能

本機はVESAおよびNUTEKが設定した規格に適合しています。この機能はビデオ入力信号が無い時に電力消費を減らして電気エネルギーを節約するように設計されています。ビデオ入力信号が無い時に、本機はタイムアウト期間が経過すると、自動的にスタンバイモードに切り替わります。これによりモニタ内部電力消費が減少します。ビデオ入力信号が回復すると全出力に戻り、再表示されます。「スクリーンセーバー」機能と似ていますが、表示が完全にオフになる点が異なります。キーボードを押すか、マウスをクリックすると表示が回復します。

※省電力モードを働かせるには、パソコン側での設定が必要です。
本製品側では、特に設定はありません。

補足

- スタンバイモードでも電力を消費しています。夜間や週末などモニタを使用しない時は必ず電源スイッチを切り、不要な電力消費をさけてください。

テクニカルサポート（FAQ）

| 問題と質問 | 考えられる解決策 |
|--|--|
| 電源 LED がオンにならない | <ul style="list-style-type: none"> 電源スイッチがオンの位置になっているかどうかを確認します。 電源コードを接続してください。 |
| プラグアンドプレイができない | <ul style="list-style-type: none"> PC システムがプラグアンドプレイ対応かどうかを確認します。 ビデオカードがプラグアンドプレイ対応かどうかを確認します。 ビデオケーブルの D-15 プラグのピンが曲がっていないか確認します。 |
| 画像が不鮮明 | <ul style="list-style-type: none"> コントラストと明るさのコントロールを調整します。 |
| 画像が跳ねるまたは画像に波紋がある | <ul style="list-style-type: none"> 電氣的干渉の原因になっている電気機器を離します。 |
| 電源 LED はオン（オレンジ）になっているが、ビデオまたは画像が表示されない | <p>コンピューターの電源スイッチをオンにする必要があります。</p> <p>コンピュータービデオカードをスロットにきちんと取り付ける必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> モニターのビデオケーブルがコンピューターに正しく接続されていることを確認します。 モニターのビデオケーブルを調べ、曲がっているピンがないことを確認します。 CAPS LOCK LED を確認しながら、キーボードの CAPS LOCK キーを押して、コンピューターが動作していることを確認します。CAPS LOCK キーを押すと、LED はオンまたはオフになります。 |
| 原色の 1 つ（赤、緑、または青）が欠けている | <ul style="list-style-type: none"> モニターのビデオケーブルを調べ、曲がっているピンがないことを確認します。 |
| 画面の画像が中央にない。またはサイズが正しくない。 | <ul style="list-style-type: none"> ピクセル周波数（クロック）とフェーズを調整します。またはホットキー（AUTO）を押します。 |
| 画像に色不良がある（白が白く見えない） | <ul style="list-style-type: none"> RGB 色を調整、または色温度を選択します。 |
| 明るさまたはコントラストが不十分 | <ul style="list-style-type: none"> 一定の時間使用した後に画面の明るさが低下し、ディスプレイの機能が影響を受けるときは、正規サービスセンターに送って修理してください。 |
| 画面上の水平または垂直の乱れ | <ul style="list-style-type: none"> Win 2000 / ME / XP / WIN7 / WIN8 のシャットダウンモードを使用します。クロックとフェーズを調整するかまたはホットキー（AUTO キー）を実行します。 |

クロック（ピクセル周波数）は、1回の水平スイープでスキャンされるピクセルの数を制御します。

周波数が正しくない場合は画面に垂直の縞が表示され、画像幅が正しく表示されません。

フェーズは、ピクセルクロック信号のフェーズを調整します。

フェーズ調整が正しくないと明るい画像で水平方向の乱れが発生します。

フェーズ及びクロック調整には「ドットパターン」または、Win2000/ME/XP/Win7/Win8のシャットダウンモードパターンを使用します。

エラーメッセージと考えられる解決策

信号なし

- 1、信号ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。
コネクタが緩い場合は、コネクタのネジを締め付けてください。
- 2、信号ケーブルの接続ピンに損傷が無いか確認してください。

入力是非対応です。

ご使用のパソコンが不適切な表示モードに設定されています。
パソコンを本取扱説明書P17にある表に記載されている表示モードに設定してください。

クリーニング



注意

■安全の為、必ず電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いてください。感電の原因となります。

液晶パネル：定期的に柔らかい布でやさしく拭いてください。硬い布やティッシュペーパー等で拭くと傷が入る恐れがございます。

キャビネット：柔らかい布等で十分に薄めた中性洗剤で汚れを落としてください。
落とした後は必ず乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

・シンナー/ベンジン/スプレークリーナー/研磨剤/酸性・アルカリ性の溶剤等で
キャビネット部または液晶パネル部は拭かないでください。

付録

仕様

| | | |
|-----------|----------|---|
| LCD パネル | パネルの種類 | TFTカラー-LCD |
| | サイズ | 711.2mm (対角線)28型 |
| | ピクセルピッチ | 0.16mm (水平) × 0.16mm (垂直) |
| 入力 | ビデオ | R、G、B アナログインターフェイス |
| | | デジタル |
| | | DVI／HDMI／DP／VGA |
| | 同期分離 | 水平／垂直 TTL |
| | 水平周波数 | 30 ～ 99kHz (VGA／DVI／HDMI)／30 ～ 160kHz (DP) |
| | 垂直周波数 | 23 ～ 80Hz |
| 表示色 | | 1.073G 色 |
| ドットクロック | | 210MHz (VGA)／300MHz (DVI／HDMI)／600MHz (DP) |
| 最大解像度 | | 3840 × 2160 @ 60Hz (DisplayPort接続のみ) |
| プラグアンドプレイ | | VESA DDC2B™ |
| 消費電力 | オンモード | 105W 以下 |
| | スタンバイモード | 0.5W 以下 |
| | オフモード | 0.5W 以下 |
| 入力コネクタ | | D-Sub 15 ピン |
| | | DVI 24 ピン |
| | | HDMI |
| | | DP |
| 入力ビデオ信号 | | アナログ:0.7Vp-p (標準)、75 Ω、正 |
| | | DVI:0.7Vp-p (標準)、75 Ω、正 |
| | | HDMI |
| 最大画面サイズ | | 水平:648.9mm 垂直:369.3mm |
| 電源 | | AC 100 ～ 240V、50／60Hz |
| 環境条件 | | 動作温度:0 ～ 40 ℃ 動作湿度:10 ～ 85 % (結露なきこと) 動作高度:0 ～ 3,658m 保管温度:－ 25 ～ 55 ℃ 保管湿度:5 ～ 93 % (結露なきこと) 保管高度:0 ～ 12,192m |
| 寸法 | | 約659.7 (W) x 555.4 (H) x 244.5 (D)mm |
| 重量 | | 約7.8Kg |
| 外部コントロール: | スイッチ | 電源ボタン |
| | | MENU／選択 |
| | | ＋／音量 |
| | | －／ECO |
| | | 自動調整了ボタン／終了／ソース |
| | 機能 | 輝度 |
| | | 画像セットアップ |
| | | 色温度 |
| | | OSD セットアップ |
| | | エクストラ |
| 消費電力(最大) | | 105 ワット |

※外観及び仕様は、改善のため予告なく変更することがあります。

出荷時事前設定タイミング表

以下に表示されるディスプレイ解像度は、本製品で使用されるもっとも標準的なもので、初期設定として設定された、工場出荷時のデフォルト値です。パソコンに接続すると、自動的に適切な画面を表示します。

ただし、パソコンによって画面にちらつきやにじみが生じることがあります

| VESA モード | | | | | | | |
|----------|--------------------|------------|----------------------|----------|----------------------|----------|---------------------|
| モード | 解像度 | 総数 | 水平 | | 垂直 | | 公称 クロック (MHz) |
| | | | 公称周波 数+／－ 1kHz | 同期 極性 | 公称周波 数+／－ 1kHz | 同期 極性 | |
| VGA | 640 × 480 @ 60Hz | 800 × 525 | 31.469 | N | 59.940 | N | 25.175 |
| | 640 × 480 @ 72Hz | 832 × 520 | 37.861 | N | 72.809 | N | 31.5 |
| | 640 × 480 @ 75Hz | 840 × 500 | 37.500 | N | 75.00 | N | 31.5 |
| SVGA | 800 × 600 @ 56Hz | 1024 × 625 | 35.156 | N／P | 56.250 | N／P | 36 |
| | 800 × 600 @ 60Hz | 1056 × 628 | 37.879 | P | 60.317 | P | 40 |
| | 800 × 600 @ 72Hz | 1040 × 666 | 48.077 | P | 72.188 | P | 50 |
| | 800 × 600 @ 75Hz | 1056 × 625 | 46.875 | P | 75.000 | P | 49.5 |
| XGA | 1024 × 768 @ 60Hz | 1344 × 806 | 48.363 | N | 60.004 | N | 65 |
| | 1024 × 768 @ 70Hz | 1328 × 806 | 56.476 | N | 70.069 | N | 75 |
| | 1024 × 768 @ 75Hz | 1312 × 800 | 60.023 | P | 75.029 | P | 78.75 |
| WXGA+ | 1440 × 900 @ 60Hz | 1904 × 934 | 55.935 | N | 59.887 | P | 106.5 |
| | 832 × 624 @ 75Hz | 1152 × 667 | 49.725 | N | 74.77 | N | 57.283 |
| | 1680 × 1050 @ 60Hz | 1840 × 108 | 64.674 | P | 59.883 | N | 119 |
| フルHD | 1920 × 1080 @ 60Hz | 2200 × 112 | 67.500 | N | 60.000 | N | 148.5 |
| QWHD | 2560 × 1440 @ 60Hz | 2720 × 148 | 88.786 | P | 59.9 | N | 241.5 |
| UHD | 3840 × 2160 @ 30Hz | 4400 × 225 | 67.5 | P | 30 | N | 297 |
| | 3840 × 2160 @ 60Hz | 4400 × 225 | 133.32 | P | 60 | P | 533.28 |
| SXGA | 1280 × 1024 @ 60Hz | 1688 × 106 | 63.981 | P | 60.020 | P | 108 |
| | 1280 × 1024 @ 75Hz | 1688 × 106 | 79.976 | P | 75.025 | P | 135 |
| | 1280 × 720 @ 60Hz | 1664 × 748 | 44.772 | N | 59.855 | P | 74.5 |
| | 1280 × 960 @ 60Hz | 1800 × 100 | 60 | P | 60 | P | 108 |
| IBM モード | | | | | | | |
| DOS | 720 × 400 @ 70Hz | 900 × 449 | 31.469 | N | 70.087 | P | 28.322 |
| MAC モード | | | | | | | |
| VGA | 640 × 480 @ 67Hz | 864 × 525 | 35.000 | N | 66.667 | N | 30.24 |

ディスプレイは最大3840 x 2160 @ 60Hz の解像度で最高の画像を表示します。

最高の表示品質を得るには、この解像度推奨に従ってください。

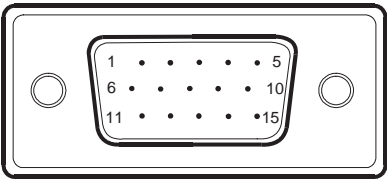
推奨解像度

- D-SUB: 1920x1080@60Hz
- DVI-D /HDMI: 3840x2160 @ 30Hz
- DisplayPort: 3840x2160 @ 60Hz

※ 接続されるパソコンが上記解像度に対応していることをご確認ください。

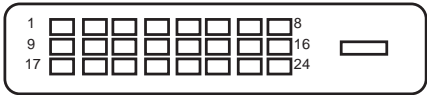
※4K解像度については、AMD製グラフィックチップとの組合せにおいて、正常に表示されない場合がございます。

コネクターピンの割り当て



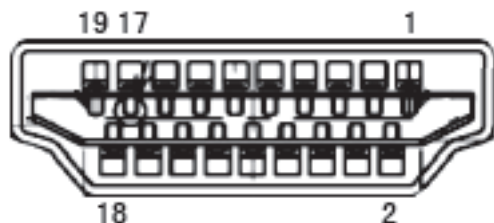
15 - ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

| ピン番号 | 説明 | ピン番号 | 説明 |
|------|--------|------|--------------|
| 1. | 赤 | 9. | + 5V |
| 2. | 緑 | 10. | 接地 |
| 3. | 青 | 11. | 接地 |
| 4. | 接地 | 12. | DDC シリアルデータ |
| 5. | ケーブル検出 | 13. | H-Sync |
| 6. | R 接地 | 14. | V-Sync |
| 7. | G 接地 | 15. | DDC シリアルクロック |
| 8. | B 接地 | | |



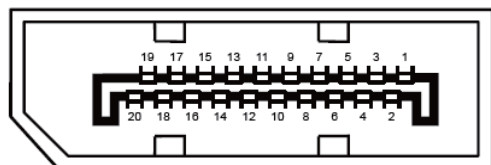
24 - ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

| ピン番号 | 説明 | ピン番号 | 説明 |
|------|---------------------|------|---------------------|
| 1. | TMDS データ 2 - | 13. | TMDS データ 3 + |
| 2. | TMDS データ 2 + | 14. | + 5V 電源 |
| 3. | TMDS データ 2 / 4 シールド | 15. | 接地 (+ 5V 用) |
| 4. | TMDS データ 4 - | 16. | ホットプラグ検出 |
| 5. | TMDS データ 4 + | 17. | TMDS データ 0 - |
| 6. | DDC C 赤 | 18. | TMDS データ 0 + |
| 7. | DDC データ | 19. | TMDS データ 0 / 5 シールド |
| 8. | N.C. | 20. | TMDS データ 5 - |
| 9. | TMDS データ 1 - | 21. | TMDS データ 5 + |
| 10. | TMDS データ 1 + | 22. | TMDS クロック シールド |
| 11. | TMDS データ 1 / 3 シールド | 23. | TMDS クロック + |
| 12. | TMDS データ 3 - | 24. | TMDS クロック - |



19 - ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

| ピン番号 | 説明 | ピン番号 | 説明 |
|------|-----------------|------|--------------------|
| 1. | TMDS データ 2 + | 11. | TMDS クロックシールド |
| 2. | TMDS データ 2 シールド | 12. | TMDS クロック |
| 3. | TMDS データ 2 | 13. | CEC |
| 4. | TMDS データ 1 + | 14. | 予約済み (デバイス上の N.C.) |
| 5. | TMDS データ 1 シールド | 15. | SCL |
| 6. | TMDS データ 1 | 16. | SDA |
| 7. | TMDS データ 0 + | 17. | DDC/CEC 接地 |
| 8. | TMDS データ 0 シールド | 18. | + 5V 電源 |
| 9. | TMDS データ 0 | 19. | ホットプラグ検出 |
| 10. | TMDS クロック + | | |



20 - ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

| ピン番号 | 説明 | ピン番号 | 説明 |
|------|---------------|------|---------------|
| 1. | ML_Lane 3 (n) | 11. | GND |
| 2. | GND | 12. | ML_Lane 0 (p) |
| 3. | ML_Lane 3 (p) | 13. | CONFIG1 |
| 4. | ML_Lane 2 (n) | 14. | CONFIG2 |
| 5. | GND | 15. | AUX_CH (p) |
| 6. | ML_Lane 2 (p) | 16. | GND |
| 7. | ML_Lane 1 (n) | 17. | AUX_CH (n) |
| 8. | GND | 18. | ホットプラグ検出 |
| 9. | ML_Lane 1 (p) | 19. | リターン DP_PWR |
| 10. | ML_Lane 0 (n) | 20. | DP_PWR |

保証書/保証期間について

- 本製品の保証書は同梱品として含まれております。
- 保証書の「販売店名・お買い上げ日」などの所定事項の記入及び記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。
- 保証期限は本体お買い上げ日より1年間です。
また、保証期間内でも有償修理とさせていただきます。
詳しくは保証規定をお読みください。
同梱アクセサリ保証期間はお買い上げ日より90日間となります。

修理サービスについて

テクニカルサポート (FAQ) にてチェックしても症状が解消されない場合は、お買い上げの販売店またはアユートサポートセンターへご連絡ください。

修理や点検の為に液晶モニタを配送される場合、専用の梱包箱 (ご購入時の箱) 及び緩衝材をご使用ください。

他の梱包材料を使用して配送した場合にモニタ破損/本体破損が起きた場合は弊社は保証致しませんのでご理解願います。

リサイクル/廃棄について

- ・本製品をごみ廃棄場で処分される一般のごみとひとしよに捨てないでください。
- ・製品を弊社以外で廃棄する場合は、お住まいの地方自治体の条例または規則に従ってください。
- ・本製品を一般家庭でご使用の場合は、弊社が無償で回収・再資源化いたします。
ただし、本製品を事務所等 (業務用) でご使用の場合は対象外となります。
- ・リサイクル/廃棄の詳細については弊社ホームページをご覧ください。



上記マークが記載されているかご確認ください。

製品取扱い/修理について

●製品の取扱い及び修理についてお問い合わせ

・Aiuto(アユート)サポートセンター

ナビダイヤル(全国共通番号):0570-002-220

受付時間 10:00~18:00(月~金)

(土日祝、年末年始は休ませていただきます)

・電話番号は、お間違いのないようお確かめの上、おかけください。
・弊社ではサポートセンターへのお問い合わせ窓口ナビダイヤルを使用しています。
ナビダイヤルはNTTのサービスを利用した「0570」+6桁の番号です。
ダイヤルQ2などの有料サービスではありません。
この番号におかけいただいた場合の通話料金は、一般電話番号への通話料金と同額で、
発信者のご負担となります。また、電話の接続前に通話料金の概算をお知らせする
メッセージが流れ、電話料金がいくらかかるか事前に知ることができます。

・PHS、IP電話などナビダイヤルをご利用できない場合は03-3570-6405へおかけください。

・メールサポートフォーム

URL:<https://www.aiuto-jp.co.jp/contact/support.php>

■ 特定化学物質の含有情報は弊社ホームページの製品ページに記載しています。

<http://www.aiuto-jp.co.jp/>